

# 青森県経済統計報告

平成 28 年 10 月 4 日

企画政策部統計分析課

## 1 青森県の推計人口(平成 28 年 9 月 1 日現在)..... 1

県人口	1,294,593 人 (対前月 622 人減少)
自然動態	641 人減少 (出生者数 803 人、死亡者数 1,444 人)
社会動態	19 人増加 (転入者数 1,752 人、転出者数 1,733 人)

## 2 本県の経済動向 (平成 28 年 7 月・8 月の経済指標を中心として)

### (1) 経済概況

本県経済は、緩やかに持ち直している。

### (2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 生産動向 ・平成 28 年 7 月の**青森県鉱工業生産指数**(平成 22 年=100)は、季節調整済指数が 117.9 で、前月比 9.6%の上昇となり、2 カ月連続で前月を上回った。また、原指数は 117.3 で、前年同月比 5.8%の上昇となり、2 カ月連続で前年同月を上回った。 ... 2
- (2-2) 雇用労働 ・平成 28 年 7 月の**定期給与**は 216,659 円で前年同月比 0.1%増となった。 ... 3  
**総実労働時間**は 155.7 時間で前年同月比 3.1%減、**所定外労働時間**は 11.9 時間で前年同月比 2.6%増となった。  
・平成 28 年 8 月の**有効求人倍率**(季節調整値)は 1.10 倍で、前月と同水準となった。  
・**雇用保険受給者実人員**は 7,441 人で、前年同月比 1.6%の低下となった。
- (2-3) 物 価 平成 28 年 8 月の**青森市消費者物価指数**(平成 27 年=100)は、総合指数が 99.3 となり、前月と同水準、前年同月比 0.8%の下落となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 100.5 となり、前月比 0.1%の下落、前年同月比 0.5%の上昇となった。 ... 5
- (2-4) 個人消費 ・平成 28 年 8 月の**百貨店・スーパー販売額**は、全店舗ベースが 151 億円で前年同月比 2.4%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは前年同月比 3.5%減となり、6 カ月連続で前年同月を下回った。  
・平成 28 年 8 月の軽自動車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は 2,690 台で、前年同月比 2.8%減となり、3 カ月連続で前年同月を下回った。  
・平成 28 年 8 月の**観光入込客数**は、主な観光施設が 1,471 千人で前年同月比 5.7%減となり、3 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は 172 千人で前年同月比 2.0%増となり、3 カ月連続で前年同月を上回った。 ... 6
- (2-5) 建 設 ・平成 28 年 8 月の**新設住宅着工戸数**は 543 戸で、前年同月比 18.3%増となり、7 カ月連続で前年同月を上回った。  
・平成 28 年 8 月の**公共工事請負額**は 127 億 7,400 万円で前年同月比 27.3%減となり、2 カ月連続で前年同月を下回った。 ... 7
- (2-6) 企業倒産 平成 28 年 8 月の**企業倒産**は、件数は 2 件で前年同月比 33.3%減となった。負債総額は 3,000 万円で前年同月比 86.0%減となった。 ... 8

### (3) 景気動向指数 C I (平成 28 年 7 月分) ..... 9

先行指数	98.2 (前月を 2.6 ポイント上回り、3 カ月ぶりに上昇した) (参考)平成 28 年 6 月分	95.6
一致指数	167.2 (前月を 12.2 ポイント上回り、2 カ月連続で上昇した)	155.0
遅行指数	116.0 (前月を 2.6 ポイント下回り、3 カ月連続で下降した)	118.6

# 1 青森県の推計人口（平成28年9月1日現在）

## 【概況】

平成28年9月1日現在の本県推計人口は、1,294,593人で、前月に比べ622人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が803人、死亡者数が1,444人で、641人の減少となった。

### ○社会動態

転入者数が1,752人、転出者数が1,733人で、19人の増加となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女			出生者数	死亡者数	自然増減数			
昭 45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
27.9.1	1,307,723	613,658	694,065	-0.063%	-829	-669	713	1,382	-160	1,670	1,830
27.10.1	1,308,649	614,608	694,041	-	-693	-592	736	1,328	-101	1,521	1,622
27.11.1	1,307,847	614,210	693,637	-0.061%	-802	-774	707	1,481	-28	1,447	1,475
27.12.1	1,307,015	613,840	693,175	-0.064%	-832	-758	745	1,503	-74	1,057	1,131
28.1.1	1,306,105	613,420	692,685	-0.070%	-910	-782	724	1,506	-128	1,052	1,180
28.2.1	1,304,977	612,833	692,144	-0.086%	-1,128	-889	777	1,666	-239	912	1,151
28.3.1	1,303,776	612,287	691,489	-0.092%	-1,201	-881	662	1,543	-320	1,088	1,408
28.4.1	1,297,762	609,149	688,613	-0.461%	-6,014	-740	743	1,483	-5,274	3,828	9,102
28.5.1	1,297,549	609,213	688,336	-0.016%	-213	-715	711	1,426	502	3,450	2,948
28.6.1	1,296,650	608,687	687,963	-0.069%	-899	-731	707	1,438	-168	1,254	1,422
28.7.1	1,295,847	608,327	687,520	-0.062%	-803	-641	689	1,330	-162	1,126	1,288
28.8.1	1,295,215	608,046	687,169	-0.049%	-632	-532	716	1,248	-100	1,637	1,737
28.9.1	1,294,593	607,855	686,738	-0.048%	-622	-641	803	1,444	19	1,752	1,733

8月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平 18.8	19.8	20.8	21.8	22.8	23.8	24.8	25.8	26.8	27.8	28.8
自然動態	出生者数	923	850	858	796	826	877	823	781	749	713	803
	死亡者数	1,162	1,264	1,129	1,175	1,463	1,327	1,371	1,289	1,281	1,382	1,444
	自然増減数	-239	-414	-271	-379	-637	-450	-548	-508	-532	-669	-641
社会動態	県外からの転入者数	2,171	2,220	1,907	2,001	1,977	2,210	1,931	1,854	1,669	1,670	1,752
	県外への転出者数	2,182	2,295	2,144	1,994	1,867	2,064	1,797	1,780	1,858	1,830	1,733
	社会増減数	-11	-75	-237	7	110	146	134	74	-189	-160	19
増減数計		-250	-489	-508	-372	-527	-304	-414	-434	-721	-829	-622

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月1日から平成27年9月1日までの人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 平成27年10月1日現在の人口は、平成27年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成28年2月26日）を用いているため、9月1日現在の推計人口に9月中の増減数を加えた数値とは一致しない。

※4 平成27年11月1日以降の人口は、平成27年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成28年2月26日）を基礎に推計している。

※5 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※6 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

## 2 本県の経済動向

### (2) 主要経済指標の動向

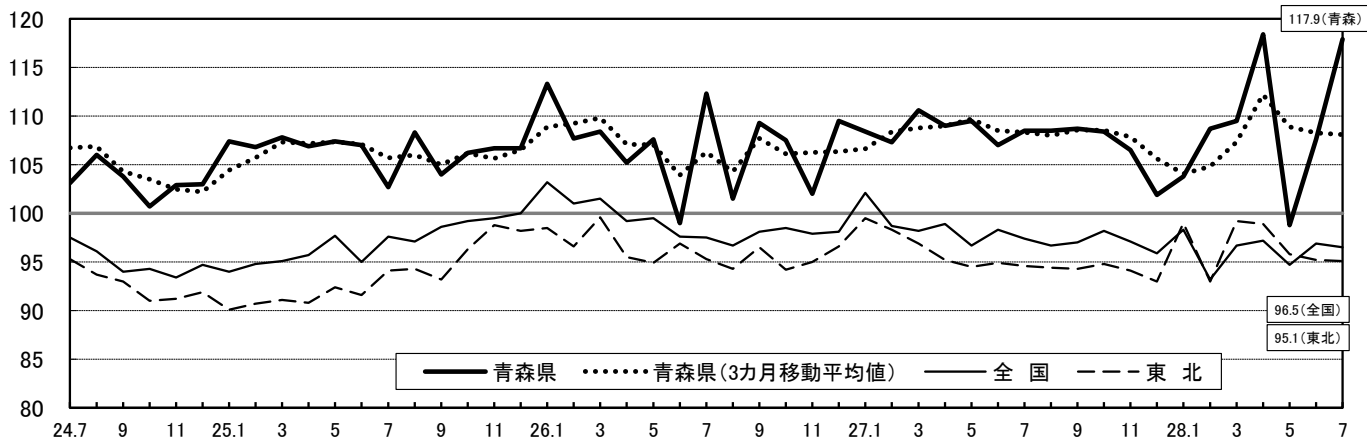
#### (2-1) 生産動向

平成28年7月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が117.9で、前月比9.6%の上昇となり、2カ月連続で前月を上回った。また、原指数は117.3で、前年同月比5.8%の上昇となり、2カ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、生産用機械工業、業務用機械工業などが上昇に寄与した一方、金属製品工業、輸送機械工業、はん用機械工業などが低下し、鉱工業全体では9.6%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成22年=100)

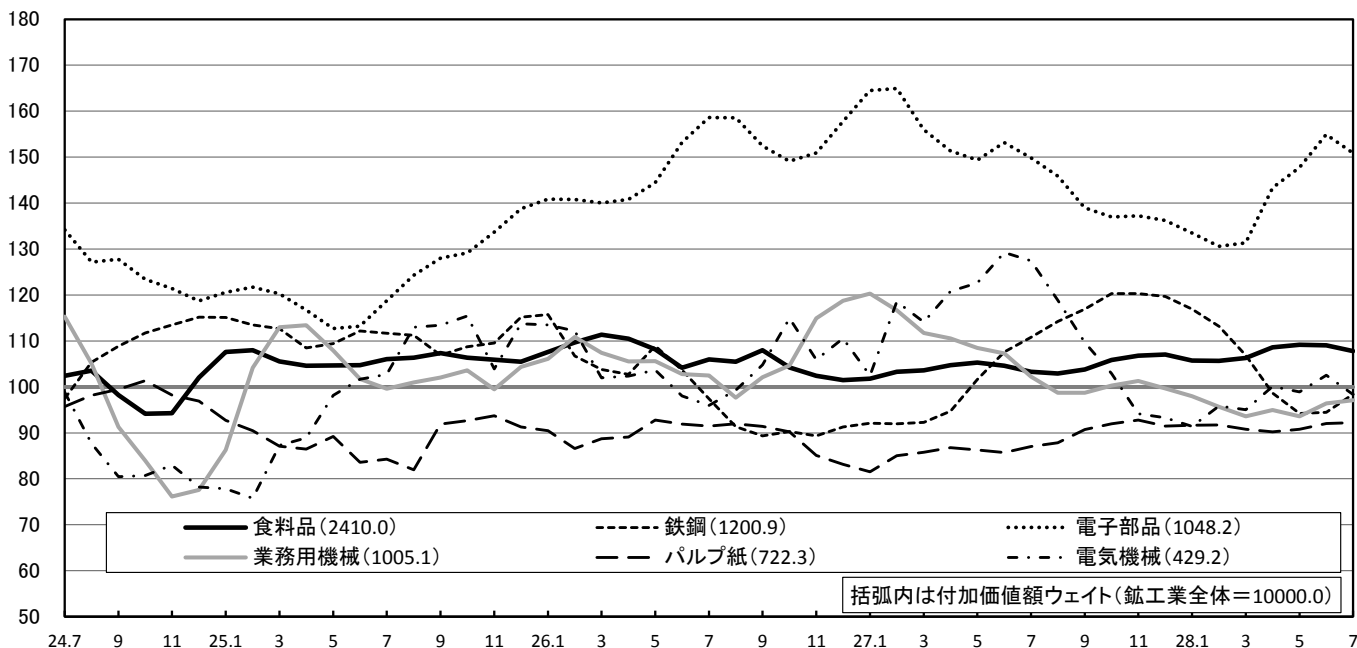


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 9.6%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	845.0	85.7	金属製品工業	-33.1	-19.6
生産用機械工業	100.5	43.7	輸送機械工業	-15.0	-8.2
業務用機械工業	5.5	5.4	はん用機械工業	-68.4	-5.5
食料品工業	0.8	2.1	窯業・土石製品工業	-12.6	-5.0
パルプ・紙・紙加工品工業	3.1	2.0	電子部品・デバイス工業	-1.8	-2.9

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

(平成22年=100)



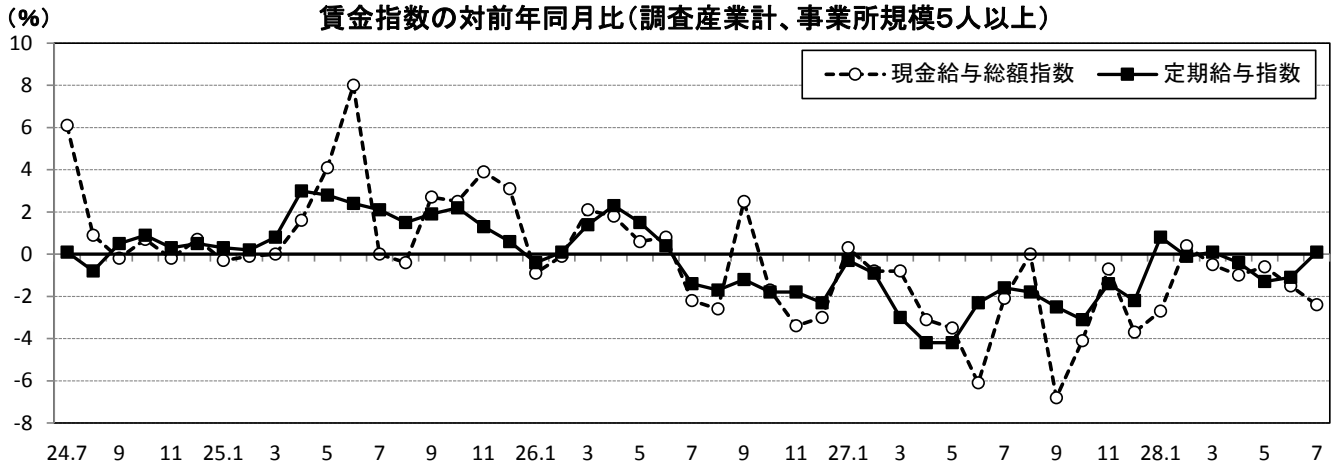
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

## (2-2) 雇用労働

### (2-2-1) 給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）

平成28年7月の定期給与は216,659円で定期給与指数（平成22年=100）では98.4となり、前年同月比0.1%増と4カ月ぶりの増（現金給与総額257,122円、現金給与総額指数99.7、前年同月比2.4%減）となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は83.2となった。

総実労働時間は155.7時間で、総実労働時間指数は100.7となり、前年同月比3.1%減と4カ月連続の減となった。このうち、所定外労働時間は11.9時間で、所定外労働時間指数は130.8となり、前年同月比2.6%増と4カ月ぶりの増となった。



### 賃金及び労働時間の動き（調査産業計、事業所規模5人以上）

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	257,122 円	372,990 円	99.7	117.8	-2.4 %	1.2 %
定期給与	216,659 円	260,353 円	98.4	99.0	0.1 %	0.1 %
特別給与	40,463 円	112,637 円	—	—	—	3.7 %
総実労働時間	155.7 時間	146.5 時間	100.7	99.9	-3.1 %	-2.5 %
所定内労働時間	143.8 時間	135.8 時間	98.8	99.6	-3.6 %	-2.5 %
所定外労働時間	11.9 時間	10.7 時間	130.8	104.9	2.6 %	-1.9 %

(注) 1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

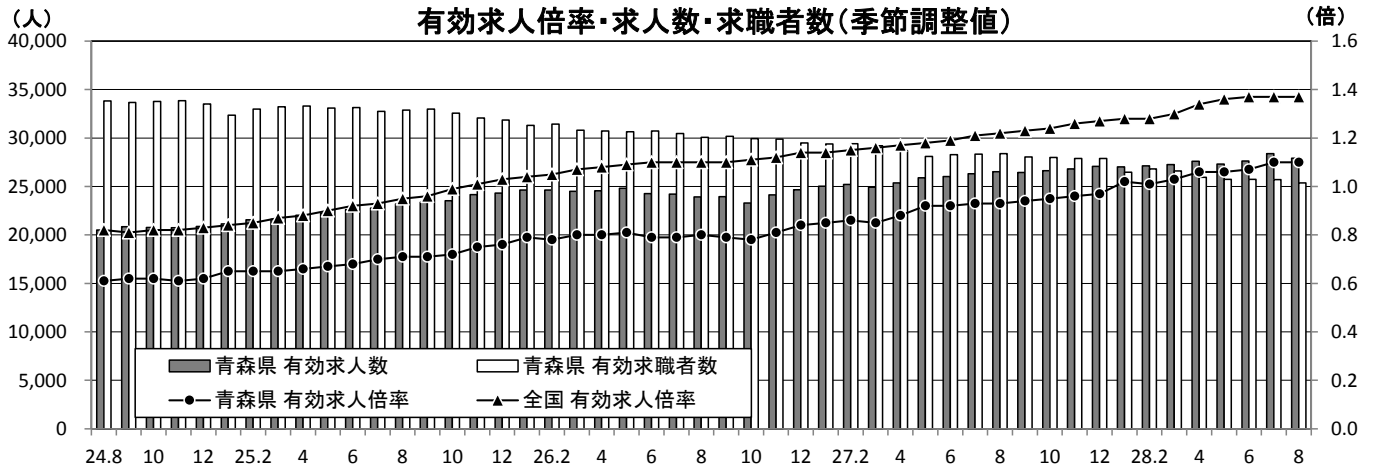
2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果（速報）」

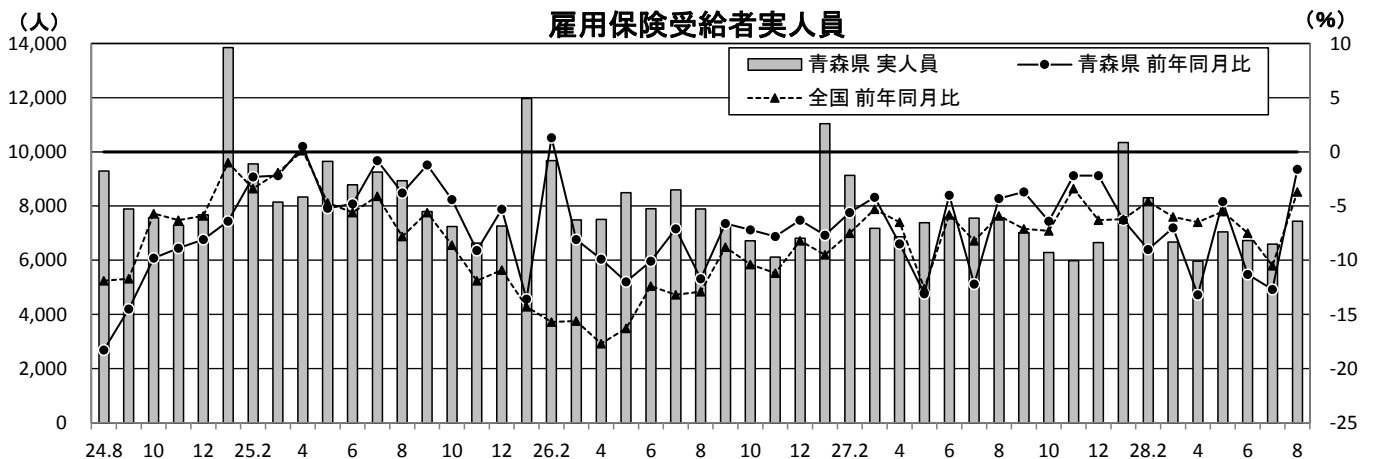
## (2-2-2) 有効求人倍率

平成28年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.10倍で、前月と同水準となり、先月に引き続き過去最高となった。



## (2-2-3) 雇用保険受給者数

平成28年8月の雇用保険受給者実人員は7,441人で、前年同月比1.6%減となり、30カ月連続で前年同月を下回った。



## (2-3) 物価

平成28年8月の青森市消費者物価指数（平成27年=100）は、総合指数が99.3となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.8%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.3となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.8%の下落となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は100.5となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.5%の上昇となった。

総合指数が前月と同水準となった内訳を寄与度で見ると、食料（生鮮魚介など）などの上昇、被服及び履物（シャツ・セーター・下着類など）などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.8%の下落となった内訳を寄与度で見ると、光熱・水道（他の光熱など）、交通・通信（自動車等関係費など）などの下落が要因となっている。

※ 先月（平成28年7月）分から、公表値が平成22年基準から平成27年基準のものに変わりました。この基準改定は、消費構造を実態とあわせるため5年毎に国が行うもので、基準時の改定、品目の改定、ウエイトの改定などが行われています。

図1 総合指数の動き

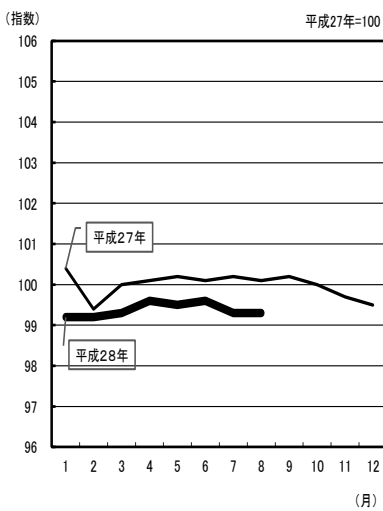


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

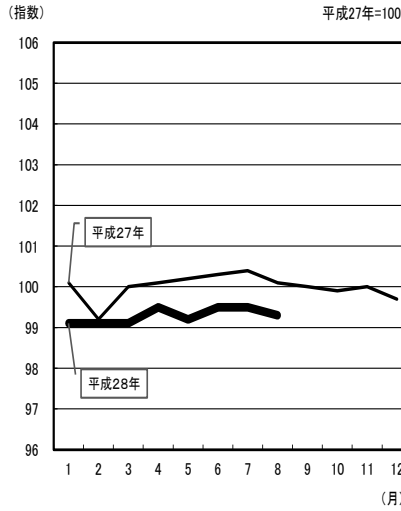
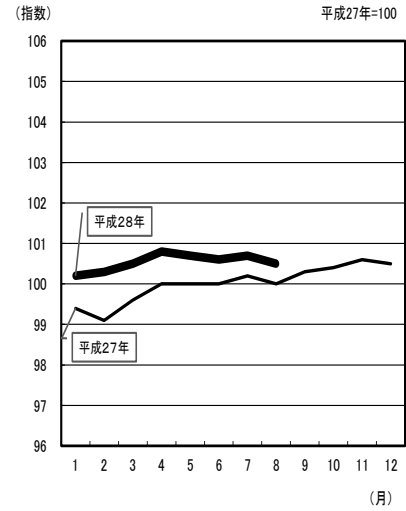


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



### 10大費目指数の動き

(平成27年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	99.3	99.3	99.2	100.5	101.7	99.9	100.5	90.8	97.3	99.3	100.8	97.1	102.0	102.1	101.4
前月比 (%)	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.9	3.2	0.0	▲ 0.7	▲ 1.9	▲ 2.1	▲ 0.3	▲ 0.3	0.0	0.4	0.3
寄与度	—	▲ 0.13	0.02	▲ 0.08	0.24	0.15	0.00	▲ 0.07	▲ 0.08	▲ 0.07	▲ 0.01	▲ 0.04	0.00	0.04	0.02
前年同月比 (%)	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.0	0.5	1.5	▲ 0.7	0.5	▲ 8.5	▲ 1.3	4.3	0.5	▲ 4.8	1.6	0.8	1.4
寄与度	—	▲ 0.75	▲ 0.80	0.30	0.42	▲ 0.04	0.09	▲ 0.93	▲ 0.05	0.13	0.02	▲ 0.64	0.04	0.06	0.08

資料: 県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比 (%) の値に一致する。

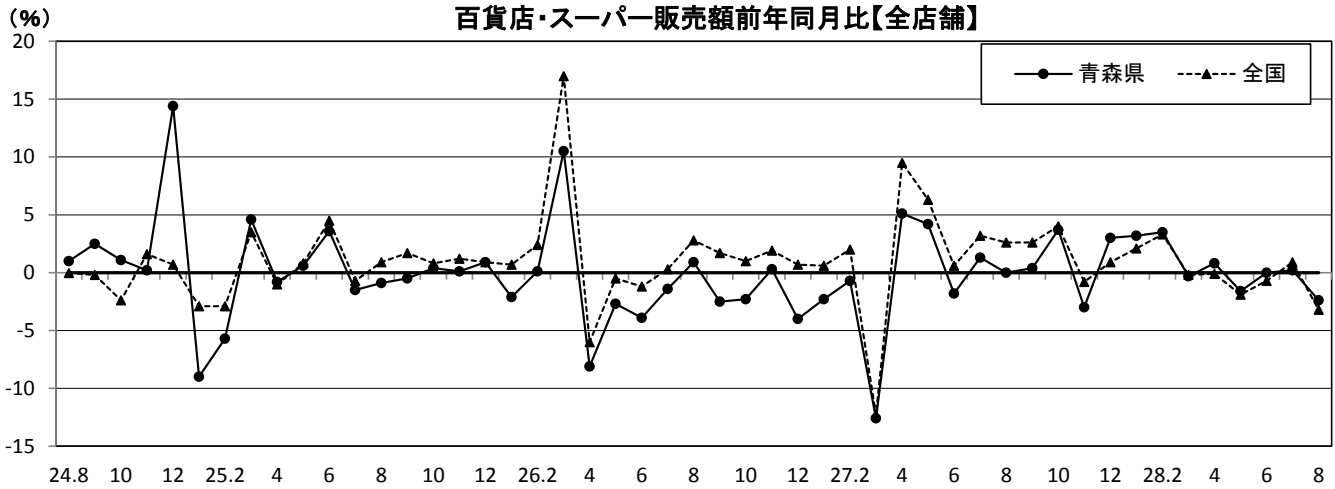
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

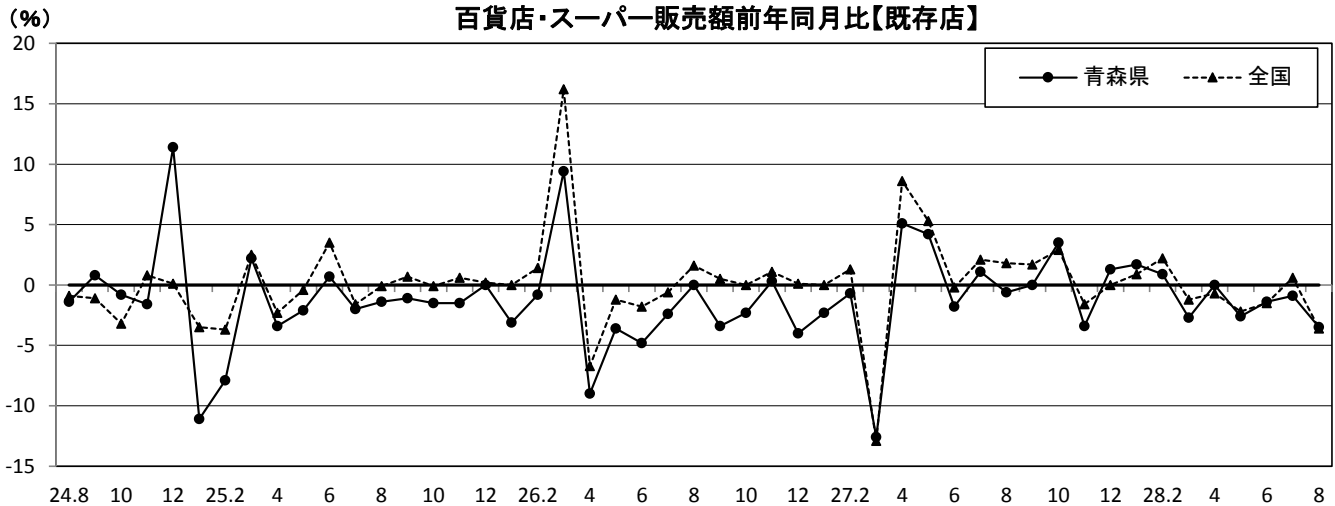
## (2-4) 個人消費

### (2-4-1) 百貨店・スーパー販売額

平成28年8月の百貨店・スーパー販売額は、全店舗ベースが151億円で前年同月比2.4%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは前年同月比3.5%減となり、6カ月連続で前年同月を下回った。



資料：東北経済産業局「東北地域百貨店・スーパー販売額動向」、経済産業省「商業動態統計速報」

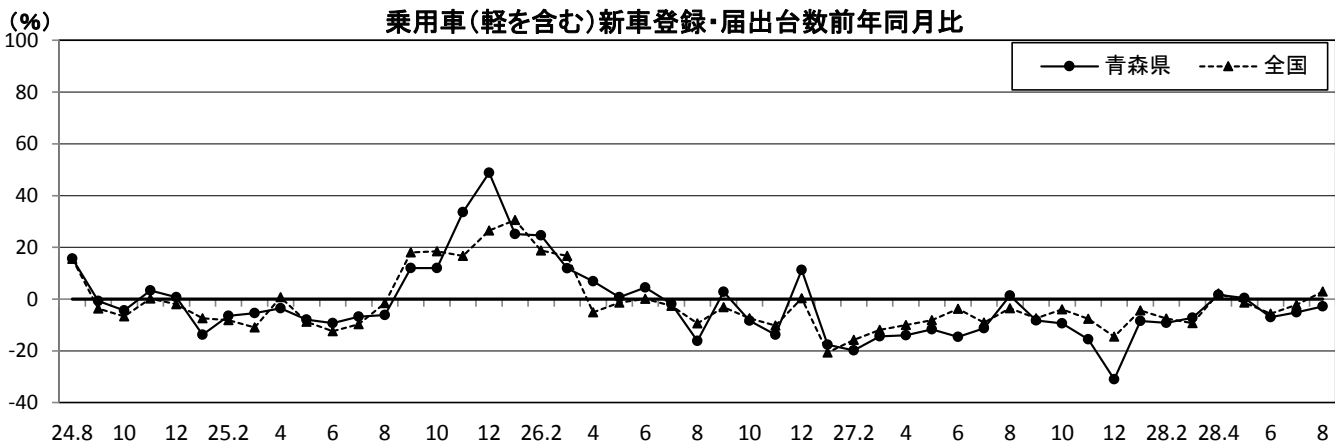


資料：東北経済産業局「東北地域百貨店・スーパー販売額動向」、経済産業省「商業動態統計速報」

\* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

### (2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

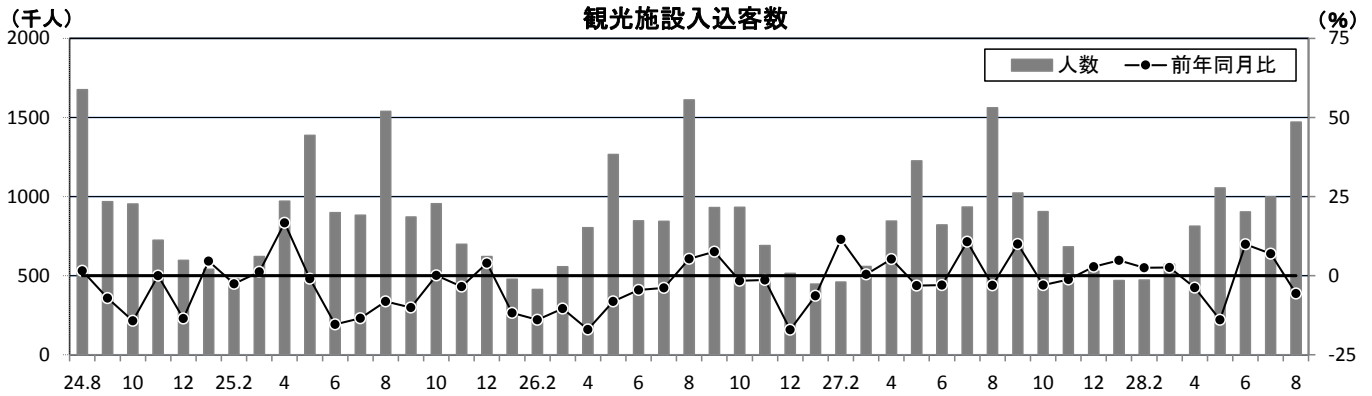
平成28年8月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,690台で、前年同月比2.8%減となり、3カ月連続で前年同月を下回った。小型車、軽乗用車が減少したことによる。



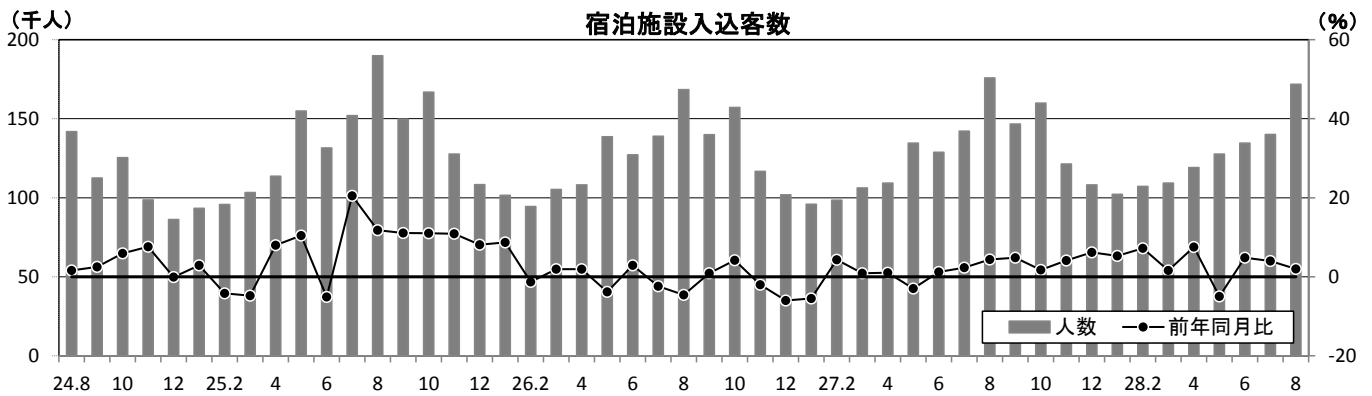
資料：日本自動車販売協会連合会青森県支部「自動車登録状況 新車月報」、同連合会「自動車統計データ」

### (2-4-3) 観光入込客数

平成28年8月の観光入込客数は、主な観光施設が1,471千人で前年同月比5.7%減となり、3カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は172千人で前年同月比2.0%増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市、弘前市等の施設で減少し、宿泊施設は弘前市、八戸市の施設で増加したことによる。



資料：県観光企画課「月例観光統計」※観光施設34施設 (H24年1月～H26年3月は35施設、H26年4月以降は34施設対比)

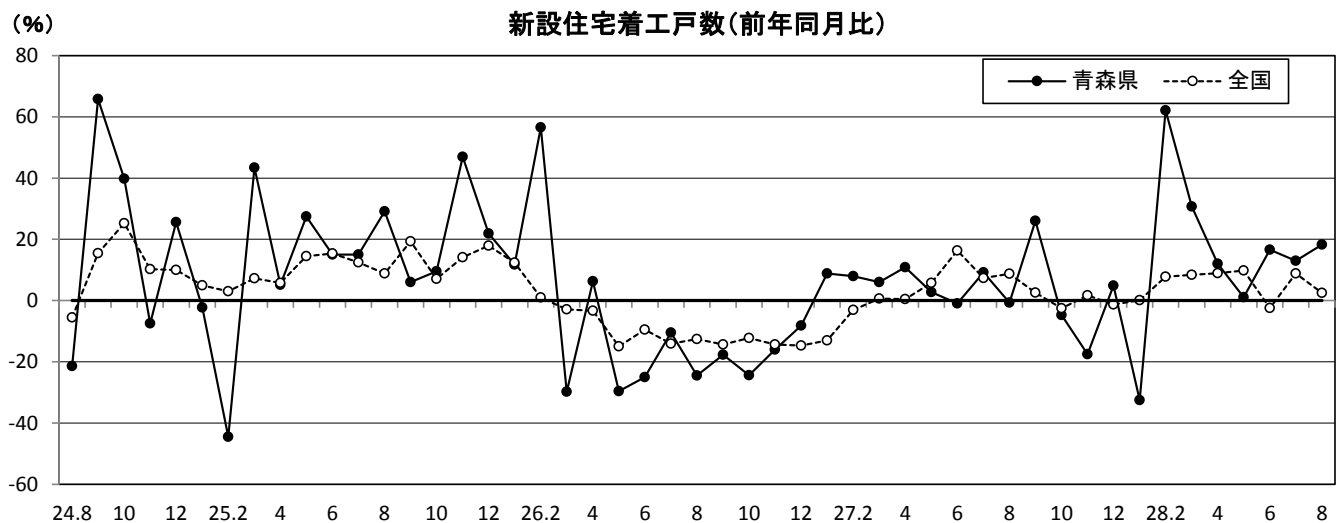


資料：県観光企画課「月例観光統計」※宿泊施設54施設 (H24年1～3月は57施設、H24年4～9月は60施設、H24年10～11月は61施設、H24年12月～H26年3月は57施設、H26年4～12月は56施設、H27年1～12月は55施設、H28年1月以降は54施設、H28年7月以降は53施設対比)

### (2-5) 建設

#### (2-5-1) 住宅建設

平成28年8月の新設住宅着工戸数は543戸で前年同月比18.3%増となり、7カ月連続で前年同月を上回った。持家、貸家等が増加したことによる。

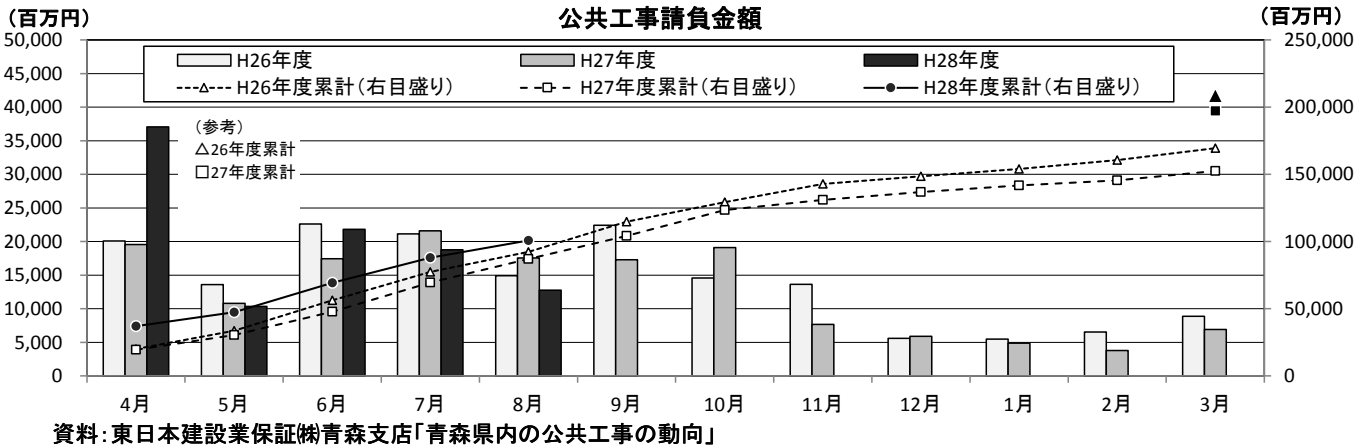


資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」



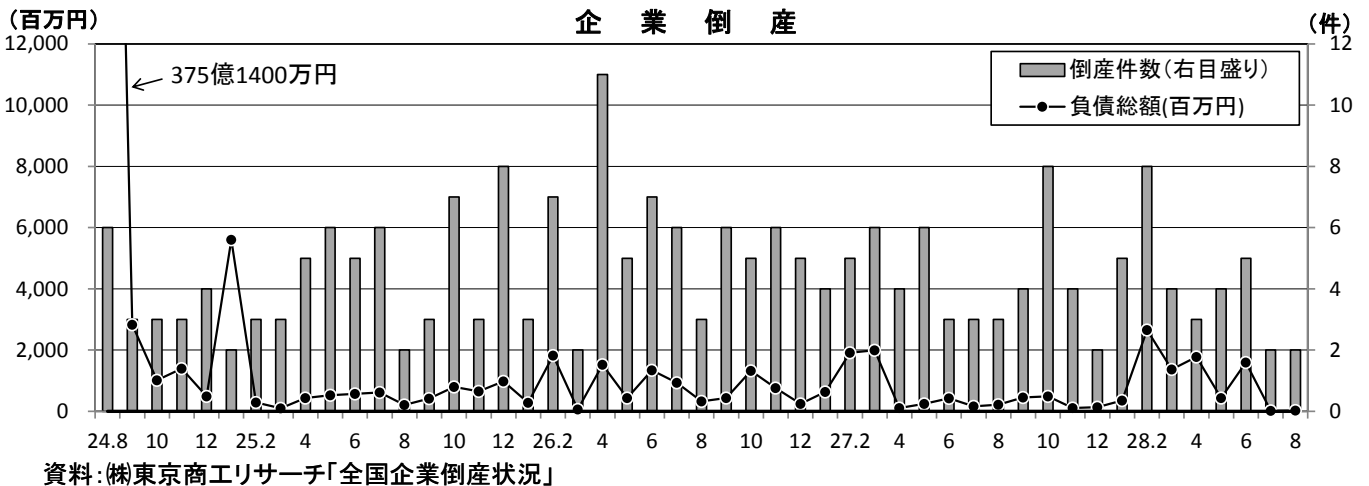
## (2-5-2) 公共事業

平成28年8月の公共工事請負金額は127億7,400万円で前年同月比27.3%減となり、国、市町村等の減少により2カ月連続で前年同月を下回った。また、8月までの累計金額は1,007億4,100万円で前年同期比15.9%増となった。



## (2-6) 企業倒産

平成28年8月の企業倒産は、件数は2件で前年同月比33.3%減となった。負債総額は3,000万円で前年同月比86.0%減となった。負債総額の前年同月比は、10億円を超える大型倒産の発生がなく、件数も減少したことから減少した。



### (3) 青森県景気動向指数

平成28年7月の青森県景気動向指数（CI）は、先行指数 98.2、一致指数 167.2、遅行指数 116.0 となった。

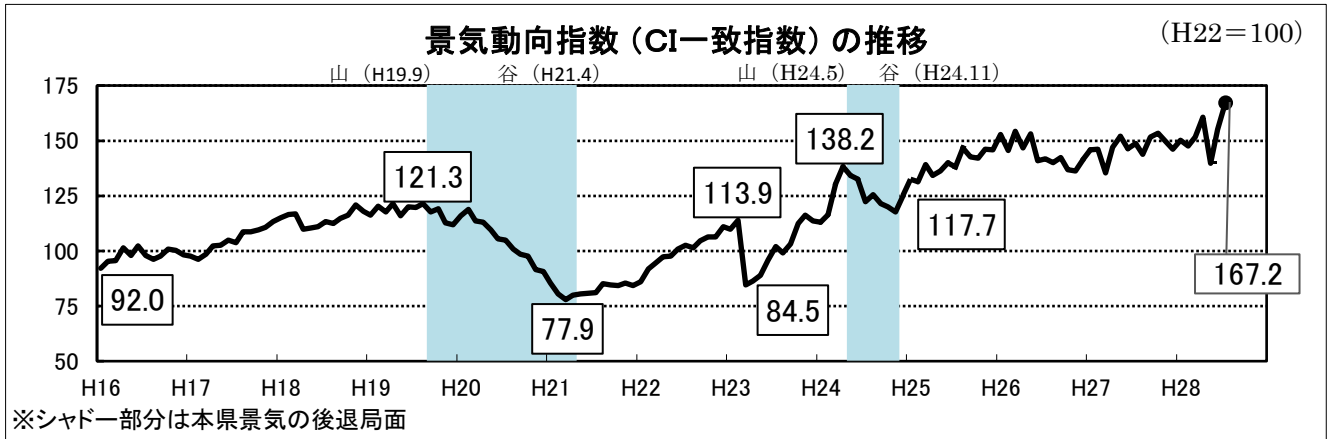
※6月分については、先行指数 95.6、一致指数 155.0、遅行指数 118.6 となった。

先行指数は、前月を 2.6 ポイント上回り、3 カ月ぶりに上昇した。

一致指数は、前月を 12.2 ポイント上回り、2 カ月連続で上昇した。

遅行指数は、前月を 2.6 ポイント下回り、3 カ月連続で下降した。

7月の一致指数は生産・流通関連の指標がプラスになったことから上昇した。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています）

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
<b>先行系列</b>					
新規求人倍率（全数）	2.01	3カ月ぶり	中小企業景況DI	-0.72	2カ月ぶり
日経商品指数（42種）	1.69	2カ月ぶり	新設住宅着工床面積	-0.54	3カ月ぶり
乗用車新車登録届出台数	0.38	3カ月ぶり	建築着工床面積	-0.30	2カ月ぶり
企業倒産件数	0.05	2カ月ぶり	生産財生産指数	-0.27	2カ月ぶり
<b>一致系列</b>					
鉱工業生産指数	4.50	2カ月連続	投資財生産指数	-0.58	2カ月ぶり
有効求人倍率（全数）	3.32	3カ月ぶり			
旅行取扱高	2.06	2カ月連続			
輸入通関実績（八戸港）	1.36	3カ月ぶり			
所定外労働時間指数（全産業）	1.34	2カ月連続			
百貨店・スーパー販売額（既存店）	0.22	2カ月連続			
<b>遅行系列</b>					
有効求職者数（全数）	0.30	2カ月ぶり	公共工事請負金額	-1.38	2カ月ぶり
常用雇用指数（全産業）	0.07	2カ月連続	青森市消費者物価指数（総合）	-1.04	2カ月ぶり
			家計消費支出（勤労者世帯：実質）	-0.41	2カ月連続
			りんご消費地市場価格	-0.40	4カ月連続
			県内金融機関貸出残高	-0.14	3カ月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数（DI）			
先行指数	62.5%	（4カ月連続で50%を上回った）	（6月分） 68.8%
一致指数	71.4%	（2カ月連続で50%を上回った）	57.1%
遅行指数	28.6%	（3カ月ぶりに50%を下回った）	57.1%